

## 平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

### 1. 学校概要

学校名 岡山市立高島中学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  中高一貫教育  高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

所在地 〒703-8206  
岡山県岡山市中区賞田 190-1

E-mail takashimc@city-okayama.ed.jp

Website <http://www.city-okayama.ed.jp/~takashimc/>

児童生徒数 男子 257名 女子 246名 合計 503名  
児童・生徒の年齢 13歳～15歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

### 3. 活動内容

#### (1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校は、ESDの活動を「お互いを尊重し合い、地域の歴史・文化を継承し、ふるさと高島の自然・文化を受け継ぐ郷土愛を深める教育」とし、保護者や地域の方々と共に、「共生」と「郷土愛」の二つのプロジェクトを進めている。これらの学習は、全ての教科・領域と関連付け、生徒が、さまざまな角度から環境・共生社会についての諸問題への考えを深めることができるようにしている。

高島中学校ESD活動

～美しい郷土、未来へつなげ～



#### 郷土愛プロジェクト

**5月「溝さらえ」**（保護者・教職員・約50人，生徒約330人）

天然記念物アユモドキの生息地である河川の浄化のため、学校周辺の溝の泥を掃除した。そして、自分たちの生活排水が周辺河川・田畑の水質に直結していることを知り、「なぜ水質が悪くなるのか」という課題を持った。

**7月「クリーン作戦」**（保護者・教職員・地域の人々約60人，生徒約330人）

5月の「溝さらえ」に引き続き、生徒会の呼びかけで、地域を歩いてゴミを拾う活動を行った。地域を保護者とともに歩くことで、地域は古代からの史跡が散在した文化財の宝庫であることを再確認するとともに、落ちているゴミが自分たちの生活に密着したものであることを知り、環境問題が自分たちの課題であるということあらためて認識した。夏の暑い時期のため、クリーン作戦後は、地域や保護者の方々から、かき氷の差し入れをいただいた。



#### 共生プロジェクト

学区に隣接する特別支援学校の生徒達との「支援学校交流活動」（全学年）や生後1才未満の赤ちゃんとその母親との触れ合い活動である「いのちを育む授業」（3年生）を通じて、相手の立場や気持ちを考え、共生社会を育むために自分たちに何ができるかを考えた。またメディアコントロールの取り組みとして、学区の保育園・幼稚園・小学校とも連携し、メディアコントロールカレンダーを作成し全家庭へ1部配布したり、保健委員会が中心となって、高島小学校と旭竜小学校でメディア出前講座をしたりして、メディアコントロールの大切さを広めようと努めた。

#### 環境プロジェクト・共生プロジェクト

**12月「もちつきイベント」**（保護者・教職員・地域の人々約100人，生徒約225人）

学区が雄町米の産地であり、名水を利用したお酒づくりや正月のお飾りづくりが盛んな点を活かし、生徒会を中心として、地域や保護者の方々、ボランティア生徒と共に、日本古来の伝統行事「もちつき」を行い、伝統文化や郷土とのつながりを学んだ。そして体育館では、自分たちの郷土を美しいまま未来へどうやってつなげていったらよいか、共生社会を育むために自分たちに何ができるか等、これまでの学習で深めてきた考えを新聞やポスターセッションで、地域へと発信した。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）